

「市民の腕を振じ上げるのも効果的だ」

——Bloomberg News が強制 COVID 注射を要求

Infowars.com (by Jamie White)

May 22, 2021

<https://www.infowars.com/posts/twisting-the-arms-of-citizens-works-bloomberg-news-calls-for-mandatory-covid-shots/>

ブルームバーグ・ニュースのひとつが、政府の命令する COVID ワクチンが、やがて軌道に乗るだろうと警告している。

最近の署名入り記事「ワクチンの誘因が十分でないとき、何が起こるか？」で、コラムニスト Clara Ferreira Marques は、個人個人に**実験的**mRNA 注射を強制するためには、「ある程度の強制が必要だ」と論じている。

<https://www.bloomberg.com/opinion/articles/2021-05-16/compulsory-covid-19-vaccinations-may-be-unpalatable-but-necessary>

「家族を地球的に破壊してしまったパンデミックのさなかであっても、義務的注射を論ずるのは不愉快なことである」と、クララ・マルケスは書いている。「しかし、もしワクチンが、十分にかつ自由に利用できるようになって、1 つ上のレベルに（誘因が）達しなければ、**ある程度の強制が必要になるかもしれない**。その利点はあまりにも大きく、市民に要求されるそのリスクと犠牲は、無視できるほど小さい。」(too small to ignore は英語の間違い)

ワクチンで大衆を引き付ける工作に、タダのドーナツも、ビールも、バーガーも、くじ引きの賞品も効き目がないと言った後で、マルケスは、人々をワクチン接種させるには、政府の強制が必要かもしれないと言っている。

「不幸なことに、奨励では、我々のすべてを、十分な集団免疫にまで導くことはできないようだ。そこで何が起こるか？」と、マルケスは訊ねる。

「雇用主の場合は、議論がまちまちだから頼れないので、引きつけ工作はやめて、外での飲食や、通学にさえ、政府がワクチンを命令することはできないだろうか？　すでに多くの場所で子供への注射が行われているのだから。ワクチンは、きれいな水に次いで、最大の、公衆衛生への贈り物である。それとも、もっと厳しい方針を考えるべきだろうか？」
.....

[訳者 Greatchain より]

問題がいくつかある。そもそもこの主張を聞いて、これがこのパンデミックに苦しむ人々の、身になって言っていることだとは、誰も思わないだろう。解決の方法はワクチンしかなく、これを受け入れない人は無知なのだから、政府が強制するよりほかないと言っている。人々がワクチンに躊躇するのは、はたしてこれが、安全なのかわからないからである。ワクチンを受けたら「ドーナツをあげる」と言っているのは本当の話で、それを大人相手に、大勢の名士を招いてやっている大会のビデオを、私は見ている。これは民衆を愚弄するものである。それは明らかに、政府のためのワクチン利用で、その狙いは、元ファイザー社副社長の言っている「ワクチン・パスポート」発行のため、つまり全体主義化、奴隷化のためである。

もう一つは、ここで「**実験的mRNA 注射**」と、正直に言っていることである。この「実験的」experimental ということは、平たく言えば「モルモットに使う」ということである。それならそれで覚悟すれがよいわけだが、しかし少なくとも、そこにはいわゆる informed consent がなければならない。これを大量接種計画しているわが国で、念を押しているとは思えない。しかし投与した方では死者が出ても、責任を問われないように手が打たれている。

大量接種に踏み切るためには、いろんなことを知っていなければならない。たとえば、NIH や CDC の専門家たちの大多数が、メディアには安全性を主張しながら、自らはワクチン接種を行っていないことである。これを単に「医者の不養生」と考えることはできない。証拠ビデオはここ：<https://www.infowars.com/posts/even-the-cdc-wont-take-dr-deaths-jab/>

ついでだが、一つ前の掲載の、モデルナのワクチンに含まれる毒物 **SM-102** については、私の訳がおかしいかもしれないので、原文によって確かめていただきたい。

Product Description

SM-102 is an ionizable amino lipid that has been used in combination with other lipids in the formation of lipid nanoparticles. Administration of luciferase mRNA in SM-102-containing lipid nanoparticles induce hepatic luciferase expression in mice. Formulations containing SM-102 have been used in the development of lipid nanoparticles for delivery of mRNA-based vaccine.

Read out statement on SM-102 for research only.

WARNING This product is **not** for human or veterinary use.

もう一つ、ついでだが、アメリカでは幸い、急速にワクチン接種希望が減ったようで、次の Owen Shroyer のビデオはそれを物語るように思える。

<https://www.infowars.com/posts/reporter-reads-vaccine-ingredients-over-bullhorn-at-mass-vaccination-center/>

更にもう一つ続けて、10年以上も前の、ある予言的なビデオ映像をご覧いただきたい。こういうものを見ると、いま起こっていることが、はるかに前から用意周到に準備されていたことがわかる。コロナウィルス出現は最近のことである。しかしその（明白な人為的）現象の利用は、「彼ら」が大昔から企んでいたことである。たとえば、ダーウィンのいところで優生学の始祖である Francis Galton が狙っていたのもこれであり、私が生まれたころ、日本でも鬼婆と言われて嫌われていた、産児制限の「サンガー夫人」が考えていたのもこれである。私はこの一部を見ているが、削除が戻ったという完全版を見たのは初めてである。

突発ニュース：警告家のドクターがグローバリストの計画 を暴露

国連に指令された人口削減/グレート・リセット計画が、
ワクチンを使って人類絶滅を企んでいる

Infowars.com

May 22, 2021

アレックス・ジョーンズが、これまで削除されていた、TruTV の 2009 年の「ジェッシー・ヴェントゥーラと語る陰謀論」を解説する。ここで Infowars のホストは、世界にウイルスを解き放ち、それから救世主を装いながら、突如、襲いかかり、人類を 21 世紀の New World Order の暴政の中へと罫を仕掛ける、グローバル・エリートの計画を明らかにしている。

沢山の国家元首の治療に当たりながら、ある指導的ドクターが、ウイルスを解き放ってこれを手掛かりとし、ワクチンを通じて人口削減を図る、国連の計画を知るに至った。

<https://www.infowars.com/posts/breaking-whistleblowing-doctor-exposed-globalist-plan-for-un-directed-depopulation-great-reset-using-vaccines-for-extermination/>

[訳者 Greatchain より]

誰の言うことが信じられ、誰の言うことが信じられないか、その決め手となるのは、結局は医療者の哲学だと思う。基本的に、生命をモノとしてしか考えない無神論者の処方信ずることはできない。バイデンは、「ワクチンを打たないような者には、それだけの代価を払ってもらおう」と、脅迫めいたことを言った。これは「ウソも方便」のやさしい脅迫でもありうる。しかしそうでない証拠に、彼が宗教的な儀式で、神とかイエスという言葉が故意に省いて唱えたとされる。これは多くの唯物論科学者が考えるより、恐ろしい、ゾッとするようなことである。